

CLUB NEWS

クラブニュース

- ・本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。[春号原稿締切:2月20日]
- ・原稿を送る場合の文字数は、最大でも1行19字詰めで50行程度とします。
- ・文字量が多い場合は掲載をお断りすることがあります。

原稿入稿について

- 文字数最大= 19字詰め50行程度
 - 締切=掲載希望月の前々月の20日
 - 記号の意味
- 時日時 場場所 内容 周波数(モード) 申込(申請、書類提出)先 提出書類(方法) 問問い合わせ先 参加資格 Eメールほか 注意 クラブ費
費用・申請料ほか 締切
●コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

CONTEST

コンテスト

第42回KCJ TOP BAND コンテスト

◇全国CW同好会 10-4-68 時2月14日(土)21:00~15日(日)21:00JST
<部門コードおよび部門名>詳細はKCJ HP 参照 1801~1820kHz 1820~

1825kHzをCQを出す国外局を呼び出す場合にのみ使用可 <電波型式> CW <交換ナンバー> ○国内局: RST + 運用した都府県地域名の略称(詳細はKCJ HP参照) ○国外局: RST + CQ Zone番号 <得点> ○国内局: 国内局との交信1点・国外局との交信2点 ○国外局: 国内局との交信2点・国外局との交信1点 <マルチブライヤー> ○国内局: 異なる都府県地域数+CQ Zone数(最大102マルチ) ○国外局: 異なる都府県地域数(最大62マルチ) <総得点> 得点×マルチ 提出ログはJARL様式またはCabrillo様式を推奨。その他の詳細はKCJ HP参照 KCJ HPからの提出を強く推奨 ○電子メールで提出 2026toptest@kcj-cw.com ※電子メールの件名はコールサインのみ ○郵送で提出: 〒520-2141 滋賀県大津市大江4丁目31-13-513 田中均(JH4RAL)宛 ※郵送でログ提出し切手110円を同封した局には確定結果を送付 3月2日(月)

電子メール、郵送ともに必着 <ログ照合> 提出されたログを相互に照合する。相手局のログが提出されていない交信は無得点 <結果発表> 3月上旬に速報順位、3月中旬に確定結果を送付し、同時にKCJ HPでも発表 <表彰> <表彰状> <参加記念品> <禁止事項> 詳細はKCJ HP参照 <失格> 電波法令および当規約に違反、または秩序を著しく乱したとKCJコンテスト委員会が判断した場合は失格 <異議申立て> 速報順位に異議のある場合は具体的な証拠を添えて、発表後5日以内に下記の連絡先アドレスへ申し出る <連絡先> 質問、電子メールの不達などの連絡先アドレス 42top-qstn@kcj-cw.com [都府県地域名の略称] 詳細はKCJ HP参照 <https://kcj-cw.com/>

第1回ACC東海早春 コンテスト

インターナショナルアワードチャイザーズ

<p>クラブ(ACC)2エリア支部 10-4-139 時2月18日～21日00:00～23:59 (JST) 資全アマチュア無線局 Hz全アマチュア無線バンド(JARL制定コンテスト周波数帯) <部門>○ACC2エリア支部員部門 ○ACCメンバー部門 ○一般局部門 ○クラブ局部門 <コード>TW(支部員電信), TH(支部員HF), TV(支部員VU), TD(支部員FT8), MW(ACC電信), MH(ACCHF), MV(ACCVU), MD(ACCFT8), IW(一般電信), IH(一般HF), IV(一般VU), ID(一般FT8), CW(クラブ電信), CH(クラブHF), CV(クラブVU), CD(クラブFT8) ※HF:28MHzまで VU:50MHz以上 <呼出>電信「CQ ACC TEST」電話「CQ ACC コンテスト」<交信方法>RS(T)+2エリア支部員はTM, その他のACCメンバーはMをつけて送信, 一般局は, RS(T)+都道府県番号 Hz同一局との交信は, 一日一回のみ有効 <得点>ACC2エリア支部員との交信10点, ACCメンバーとの交信5点, 一般局との交信1点, 18日の静岡県の局(移動運用を含む)との交信は, その交信の点数を2倍, 同様に19日は岐阜県, 20日は愛知県, 21日は三重県の局との交信は, 点数を2倍にする <マルチブライヤー>運用日数(最大4) Hz申JARL形式のサマリー・ログを添付して電子メール(ji2eq@jarl.com)か郵送(〒500-8224 岐阜市高田4-15-12 山田祐二) Hz3月31日 <表彰>各部門の各区分3位まで, 結果は, ACC2エリア支部のHPで紹介, 賞状および参加証は, すべてメールで送付, 紙を希望する局は, SASE Hz提出先に電子メールか郵送で, 詳しくはACCのHP参照 </p>	<p>信可」 <禁止事項>クロスバンド(モード), レピータによる交信, ゲストオペによる運用 <得点>YL:10点 OM:1点 <総得点>各バンドで得た得点の総合計(マルチブライヤーはない) Hz○電子ログ: 出来れば SUMMARYSHEET VERSION=1.0で ○紙ログ: サマリーはJARLの様式に準じる。ログはバンドごとに記入 ○OM部門, YL部門ともYL1局以上含むこと ※YL局を含まない場合と社団局はチェックログ ○Eメールアドレスをお持ちの方は記入(連絡用) ○ログの受理はJLRS HP (https://www.jarl.com/jlrs/)に掲載(週2回程度) ※個人的にメールではお知らせしません <賞>各部門1位～3位に賞状と副賞 ※サプライズ賞有り Hz〒943-0648 新潟県上越市牧区小川2176 西山美智子 JF0KYK ○Eメール: jf0kyk@jarl.com HzEメール(上記アドレス) Hz3月20日必着 <結果発表>5月JLRS HP ※順位表希望の方はSASEにて請求 </p>	<p>Hz144MHz帯 <モード>SSB(デジタルは除く) <参加部門>○メンバーの部 ○一般の部 <コンテストナンバー>RS+市区町村名 ※メンバー局は市区町村名の後にM(メンバー)を付ける <交信方法>通常のQSOでコンテストナンバーが完全なもの ○期間中1局1交信 ○ロールコール中の交信は無効 <メンバー局との交信特例>メンバー局の運用地が異なる場合マルチ①は1日1ポイントのみカウント。得点, 日数マルチ②は期間中の1st交信のみカウントできる Hz送受信とも個人局のみとし, 20局以上交信 <得点>メンバー局(移動エリア問わず):10点, 2エリア運用局(他エリアアコールの運用局も含む):5点, 2エリア外運用局:1点 ※上記得点のいすれか高いもの <マルチブライヤー>①交信した日本国内の市区町村の数 ②運用日数(最高7) <総得点>得点合計×マルチ①×マルチ② Hz○JARL制定(形式可)ログ・サマリシート(A4判)を使用し, 交信局数は20局以上で提出。専用サマリシートをHPにてDLできます。100局以上交信の申請はチェックリストを必ず添付 ○参加賞送付希望者は110円切手同封 ※結果のみ送付希望者は切手不要 Hz○申請者の同一エリア内の移動運用は有効 ※陸上のみ ○ログ記載の交信局およびマルチのカウント重複2%を超えると失格 ○ログのコンテスト欄にはRS+市区町村名(市区町村ナンバーは不可)で記入 ○電子申請は不可 ○交信局数は1st交信のみカウント。メンバー局の取扱に注意 ○同一人が2つ以上のコールサインを有する局はコンテスト期間中の運用は同一コールサインのみ ○送受信とも同一人の複数コールの運用(ログ計上)は認めない <表彰>定期総会で表彰。上位表彰の他, 飛び賞・参加賞 Hz2月末日(消印有効) Hz〒476-0002 愛知県東海市名和町東中嶺11-26 山川守(JI2HNJ) Hz詳細などは提出先若しくは愛好会HPかEメール(ji2hnj@jarl.com) <メンバーリスト> JE2JAQ, JE2KFA, JE2ICH, JF2GMW, JF2LRR, JG2DBL, JG2NCR, JH2OSC, JI2CTU, JI2HNJ, JL2IBV, JP2FEQ, JP2WGB, JQ2EIZ, JR2IFZ, JG1LYU, JI1KVV, JR7RFF </p>
<p>第23回JLRS3・3雑コンテスト ◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 <目的>YL局の各バンドでのアクティビティ一進と各局との交流を深める為 時3月3日(火)0:00～24:00 (JST) 資全世界のアマチュア無線局 ※社団局, 特別局, 記念局との交信は有効ですが, ログ提出は個人局に限る。交信相手としては有効 Hz1.9～1200MHz (WARCバンドを除く) ※1.9～430MHzはJARL制定コンテスト周波数帯に準じる <モード>電信・電話 同バンドでのモード変更可 ※同一バンドにおける同一局との交信は, モードが変わっても1回のみ有効 <部門>○OM部門 ○YL部門 <コード>○OM部門: OM ○YL部門: YL <呼出>電話(OM/YL共通)「CQ 雜コンテスト」 ○電信 OM「CQ HINA TEST」 YL「CQ HINAY TEST」 ※電信のYL局は, コールサインに「YL」を付加しなくてよい <交信方法>RST符号による相手局のシグナルレポート ※YL局はYLを付ける 例) OM: 59(599) YL: 59YL(599YL) 「OM局 同士の交 </p>	<p>信可」 <禁止事項>クロスバンド(モード), レピータによる交信, ゲストオペによる運用 <得点>YL:10点 OM:1点 <総得点>各バンドで得た得点の総合計(マルチブライヤーはない) Hz○電子ログ: 出来れば SUMMARYSHEET VERSION=1.0で ○紙ログ: サマリーはJARLの様式に準じる。ログはバンドごとに記入 ○OM部門, YL部門ともYL1局以上含むこと ※YL局を含まない場合と社団局はチェックログ ○Eメールアドレスをお持ちの方は記入(連絡用) ○ログの受理はJLRS HP (https://www.jarl.com/jlrs/)に掲載(週2回程度) ※個人的にメールではお知らせしません <賞>各部門1位～3位に賞状と副賞 ※サプライズ賞有り Hz〒943-0648 新潟県上越市牧区小川2176 西山美智子 JF0KYK ○Eメール: jf0kyk@jarl.com HzEメール(上記アドレス) Hz3月20日必着 <結果発表>5月JLRS HP ※順位表希望の方はSASEにて請求 </p>	<p>第40回滋賀2mSSB アクティブコンテスト ◇滋賀2mSSB愛好会 23-4-15 時1月2日(金)0:00～4日(日)23:59 Hz144MHz帯 SSB 資日本国内のアマチュア個人局, 3エリア内での運用局と1局以上交信する <参加部門>○滋賀県内局部門 ○滋賀県外局部門 <交信方法> ○通常のQSOでコールサイン, レポートの交換が完全なもの。当愛好会員はRSレポートの後にM(メンバー)を付ける ○ </p>

<p>ロールコール中の交信は無効 ○同一局は一回のみカウントされる ○同一人物による複数のコールサインでの参加は認めない ○運用は同一都道府県内とする。滋賀県内での運用局は滋賀県内局部門 ○その他JARLのコンテスト規約に準じる <得点>交信相手が会員局5点、会員局以外1点 <マルチプライヤー> ①サフィックスのテールレターの取得数(A～Zまで最大26) ②運用日数(最大3) <総得点>得点の和×マルチ①×マルチ②</p> <p>■ログ・スマリーシートはJARL制定の様式に準じる <郵送>○表書きに「コンテストログ在中」とコールサインを表記 ○結果希望者は110円切手同封 <Eメール>○添付ファイルでの提出も可 ○JARL電子ログフォーマットで提出 ○件名は「自局コールサイン」 <表彰>当愛好会定期総会で上位3位まで表彰、他飛び賞 ■サフィックスマルチは注記のこと ■1月末日(消印有効) 〒523-0075 近江八幡市野村町1623-2 大東治宜(JK3IJQ) Eメール: sac@zbd.sakura.ne.jp 関提出先までSASEかEメールで ※メンバーリストは当愛好会HPで確認</p>	<p>JR3ZBT/3. は運用地を当会会員局が不在の県内市都と制限 ○参加部門: ①会員部門 ②一般局部門 <交信とナンバー交換方法>○通常のQSOでコールサイン・レポート・QTHの交換が完全なもの ※ロールコール中の交信は無効 ○移動運用を含み交信相手は1回のみのカウント ※支援社団局は参加資格条件の市都で各1回。無資格者による支援社団局体験運用の場合はこの運用地制限は除外 ○当会会員局(HP参照)との交信を1回以上含む <コンテストナンバー>○RSレポート+JARL制定の市郡ナンバー+当会会員局はM例) 592403M, 5924001 ※区番号やハムログエリアコードは無し <得点等>○奈良県外運用の局1点 奈良県内運用の局3点 当会会員の局6点 ○Aマルチ: 国内の異なる市・郡 ○Bマルチ: (a) 奈良県全市と交信成立2 (b) 奈良県全部と交信成立3 (c) 奈良県全市全部と交信成立6 (d) その他1 <総得点>得点合計 ×Aマルチ×Bマルチ 会員局部門は①～③より、一般局部門は①または②で申請 ①当会から企画アブリ「NCMA」の提供を受けて利用のためのトークンをアブリに登録し、PCで自動処理をおこない電子申請 ②当会HPから、当会指定のJARL制定準拠の電子サマリ・ログ様式テキストをダウンロードして、手元パソコンで整理・確認してntsl-t@jarl.com宛へ、件名:「コールサイン(半角大文字) 申請者氏名 第48回奈良県2mSSBマラソンコンテスト」で電子申請 ③②の様式で整理の書類をPC処理出力の印刷用紙での郵送物で事務局宛て申請。または手書き用紙を郵送で申請 <留意点>○50局以上交信の場合は、重複チェックリストと市郡チェックリストを添付 ○申請書類は、長形3号封筒で郵送 ○郵送先: 〒639-1026 奈良県大和郡山市小林町420-22 志庵(事務局)宛て ○本会公式HPに規約、メンバーリスト、NCMA概要、申請受付等を掲載。個別に郵便による申請確認返信を希望の場合、申請者宛先を明記した郵便往復葉書を別途事務局へ送付 ■2月末日(郵送は消印有効) <審査・結果発表>本会役員会(コンテスト委員会)で審査。書類不備(記入不備・様式不備・期日外送付)は審査対象外。専用処理ソフト・HP申請による申請審査は簡略化。加点修正は無し。5月上旬本会HPに発表。会員局へは別途個別に結果を郵送 <表彰>○総会時に会員局部門は1位～5位まで、賞状表彰し入賞記念品を贈る。一般局部門は1位～3位まで賞状表彰 ○飛び賞有り ○入賞局で総会欠席の場合、送料受取人払いによる受領を了解したものとする ■NTSL公式HP https://ntsl.net/</p>
--	---

第48回奈良県2mSSB マラソンコンテスト

◇奈良県2mSSB愛好会 (NTSL) 24-4-7 時2月1日(日)00:00J～7日(土)23:59J <バンドとモード> 144MHz SSB <参加資格と部門>○国内のアマチュア個人局 ※同一免許人が複数免許を有する局は、2コールサインまで ○当会指定の支援社団局



第48回オール旭川コンテスト 入賞局順位訂正

◇ハムラジオ大雪クラブ 01A-1-1 ■2025年秋号(p.81)に掲載された順位に一部誤りがありました。お詫びし訂正いたします 丸数字: 順位 ○VUHF部門【正】 ① JH8XTE/8 ② JR30WV ③ JE5BNF/5 ④ JG8GHL ⑤ JA8KGG/8 ⑥ JA8IBU ■<https://asahikawa-contest.jimdofree.com/>

QSP

会員の情報広場

本欄は、JARL会員の皆さんのおこなう行事等を掲載しています。(原稿ご送稿の文字数などは、クラブニュース欄と同様です)

コンテスト

第38回エスカルゴ6mCW コンテスト集計結果

◇エスカルゴ(SCALG) ■2025年7月

21日実施 【部門別エリア第1位】○固定局 7K2COL, JH2COZ, JL3AYP, JA4MRL, JE5JRY, JH6EYL, JH7DEZ, JK8PBO, JE0WCQ ○固定局 QRP: JR1UJX, JE2QHK, JE3GDW ○移動局: JR1BQJ/1, JE2HXL/2,

JH4SMT/4, JA5FOP/5, JP1EVD/0 ○移動局 QRP: 7L2LEG/1 ○ビギナー局: JS2RLB ○シニア: JJ1SXA, JA2AUV, JH4FUF, JF0IUN ○SWL: JA4-4665/1, JA0JHQ ■<https://scal6mcw.web.fc2.com/index.html>